

市民と議会を結ぶ

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.14

夢・うつのみや

発行日：2012年4月10日
 発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会
 住所：〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
 電話：028-632-2618
 F A X：028-632-7140



平成24年度予算を可決

活気ある元気なまちへ 会派要望を反映

東日本大震災からの復旧・復興
安全・安心なまちづくり
子育て支援の充実
中心市街地の活性化
産業の振興

一般会計予算
1,825億7千万円
対前年度当初比0.8%減

北清掃センター

予算化要望に係る 当初予算の状況

自由民主党議員会の平成24年度予算化要望に対する当初予算への反映状況を掲載します。(抜粋)

行政経営

繰り越しや不用額を発生させないような予算の編成と執行
過去の決算状況などを検証しながら、「ゼロベース積み上げ方式」による予算編成とした

総合政策・都市整備・交通政策

駅東の公共交通の充実
 新交通システム導入の推進(市民理解の促進、東部地域交通円滑化方策調査の実施など)【41,706千円】
 駅東口整備の早期実現に向けての取り組みの強化
 J R宇都宮駅東口地区整備の推進(事業化方策等検討調査)【11,905千円】
 宇都宮工業高校跡地の有効活用に向けての県との協議・調整
 一条中学校の移転改築(基本設計)【60,841千円】
 J R岡本駅の早期橋上化と周辺インフラ整備の早期着手
 J R岡本駅周辺地区の整備(駅東口広場・東西自由通路・橋上駅舎の実設計等)【86,499千円】
 地域内公共交通の更なる充実
 地域内交通運行地区の拡大(5地区6路線 8地区9路線)【37,017千円】

トピック 平成24年度予算

危機管理体制の強化

東日本大震災の経験から、常日頃からの危機管理体制を強化することは、安心して信頼される行政の構築につながるのとことから、わが会派として、予算化要望をはじめ、様々な議会活動の中で、積極的に取り組んできました。

大震災を踏まえた「災害に強いまちづくり」の構築に向け、災害時において、迅速かつ的確に応急活動を実施し、被害を最小限に抑えられるよう、情報伝達を確実に実行する仕組みの構築を行うとともに、防災備蓄品の拡充や、地域の防災活動を活性化させることで、地域防災力の向上を図られます。

拡充するもの、新規のものを合わせて、約1億円の経費を確保しました。

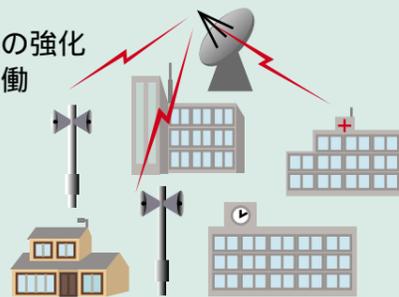
情報連絡体制の確立という点では、

- 防災行政無線(MCA無線)による連絡体制の強化
- 保護者等への緊急時メール配信サービスの稼働
- 消防団員へのメール指令装置の導入
- 要援護者台帳管理システムの導入

地域防災力の向上という点では、

- 公立保育園、小中学校への防災備蓄品の配備
- 防災備蓄庫の物品の拡充
- 自主防災会の活動費の拡充

を実施することとしました。このことにより、確実に「災害に強いまちづくり」に資することになると思われまます。今後、さらに必要な各種施策に取り組み、危機管理体制の強化を図っていきます。



市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声を市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。

この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。

市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張ってお参ります。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618

FAX：028-632-7140

Twitterとブログを始めました。今までの広報紙も見られます。宇都宮市の動画も見られます。

宇都宮市議会
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

「宇都宮市自転車のまち推進計画」の推進
 自転車のまち宇都宮の推進（休憩スポット、自転車
 走行空間の整備、宮サイクルステーションの運営な
 ど）【61,333千円】
 プロスポーツチームへの支援とチームを活用したまち
 づくりの強化促進
 ジャパンカップサイクルロードレースの充実
 【88,000千円】
 老朽橋の計画的な長寿命化工事の実施と架け替え工事
 の実施
 長寿命化（鬼怒橋など5橋）・耐震化（工事：淀橋・
 城橋、設計：横山橋）【111,000千円】
 住宅リフォーム助成制度の検討
 住宅改修補助制度の新設【100,000千円】

自治振興

市北西部の振興
 新たなスマートIC整備の推進（現況測量・予備設
 計など）【16,978千円】
 自主防災組織や地域防災拠点、消防など地域防災力の
 強化
 自主防災会の活動費補助・消防団員へのメール指令
 装置の稼働・消防団詰所の耐震改修・消防団へのM
 C A無線の配備（220台）

環境政策

太陽光発電の取り組み強化
 住宅用太陽光発電システム設置への助成（助成件数
 1,000件 1,200件）【144,000千円】
 再生可能エネルギーの部局を横断した積極的な活用
 小水力発電システムの事業化可能性調査を実施
 【3,000千円】

経済・農業

農業を元気にする取り組み
 地域農業担い手の育成（新規就農生活資金貸付事業・
 青年就農給付金の給付など）【153,923千円】
 企業誘致、新規起業支援、産学官連携などの企業へ
 の積極的支援
 企業誘致の推進（企業立地・拡大再投資補助金など）
 【151,500千円】
 新規企業者支援（UJ Iターン起業促進補助金事業、
 ビジネスプランコンテスト、新産業創出支援事業など）
 【14,420千円】
 産学官連携（次世代モビリティ交付金、産学振興機
 能強化事業）【12,864千円】
 各種観光資源や地元特産品を活かした都市型観光と農
 商工連携の推進
 観光セールスの推進（観光振興プラン策定、でかけて
 みよう宇都宮キャンペーン、総合観光パンフレット、
 東京スカイツリーアンテナショップ）【36,255千円】
 ろまんちっく村道の駅登録【11,277千円】
 アグリビジネスネットワークの推進【11,051千円】

医療・福祉

重度心身障がい者医療費助成制度の充実
 現物給付方式による助成を実施【665,467千円】
 各種検診の受診率向上に向けた取り組み
 がん（大腸・子宮・乳）検診無料クーポン券・肝炎
 ウイルス検診無料券の配付
 高齢者入所・通所介護施設への支援の充実
 特別養護老人ホーム 増築2施設、地域密着型介護
 施設 新設13施設【616,600千円】
 障がい者福祉の充実
 日中一時支援事業の実施【155,858千円】
 保育所の待機児童解消のための施設の増設及び保育所
 運営・保育士への待遇改善
 私立保育園等の整備促進（認定こども園の新設や既
 存保育園の増改築など9施設）【973,731千円】
 乳幼児保育担当保育士の増員や人材確保への補助
 生活保護費の適正支給と生活保護受給者の就労支援の
 強化
 申請者の収入や資産などを詳細な調査による厳正な
 認定を実施する
 生活保護受給者就労支援の充実（民間委託による就
 労支援の実施など）
 【17,512千円】

子ども・教育政策

東日本大震災により被災した小中学校・スポーツ施設
 の復旧と今後の災害時対応の強化及び福島第一原子力
 発電所の事故による放射線対策の取り組み
 清原中央小学校、清原東小学校の復旧工事
 保護者への通信連絡体制の整備（保育園・幼稚園・
 小中学校のメール配信サービス）
 公立保育園・小中学校への備蓄品の配備
 備蓄庫の備蓄物品の拡充
 放射線対策（焼却灰の放射性物質の検査）
 健康増進のための生涯スポーツの推進とスポーツ施設
 の整備充実
 体育施設の再整備（駅東公園プールの幼児プール・
 温水シャワーの新設、河内総合運動公園陸上競技場
 の天然芝張替工事など）【250,371千円】
 小中一貫教育と地域学校園の全市一斉の円滑な実施（人
 的体制の整備など）
 学力向上非常勤講師の配置（92人）・外国語指導助
 手（ALT）の参画による授業の実施（30人）・小中
 学校間の交流活動用バス等の配車【292,942千円】

トピック 平成24年度予算

ふれあい収集事業



少子高齢化などの進展に
 伴い、高齢者や障がい者
 のごみ排出負担が増大し
 ていることから、戸別訪
 問によるごみ収集を実施
 することで負担の軽減を
 図るとともに、見守り
 や防犯などの相乗効果
 により、安全・安心・
 快適な生活の確保と市
 民サービスの向上に資
 することを目的に、ふ
 れあい収集事業を実施
 します。
 市内を5地区に分け、
 月曜日から金曜日の週
 1回、地区ごとに家庭
 ごみの全種類を収集し
 ます。

トピック 平成24年度予算

戸祭山緑地の保全



市内に近接する緑地は
 貴重であり、保全して
 いくことは大変重要な
 ことです。
 平成21年3月稼働終
 了した旧宇都宮斎場跡
 地については、多様な
 自然環境が残る戸祭
 山緑地に囲まれている
 ことから、建設以前の
 良好な樹林地を復元
 させ、市街地に残る
 貴重な戸祭山緑地と
 の一体的な活用と樹
 林地の保全育成を図
 ることとしました。
 面積は2.3haであり、
 そこに、森、水辺の
 復元、トイレ、休憩
 所、散策路などの整
 備を行います。
 整備費は、旧斎場の
 解体費も含め、全体
 で約4億4千万円か
 かります。

トピック 平成24年度予算

高齢者の入所・通所施設の整備促進

住み慣れた地域社会
 において、高齢者が
 適切な介護サービス
 を受けながら、それ
 ぞれの能力に応じた
 自立した生活を営む
 ことができるよう、
 民間活力を導入し
 ながら施設の整備
 促進を図っています。
 平成24年度は、特
 別養護老人ホームは、
 2施設の増築を予定
 しており、これによ
 り40名の定員増と
 なります。また、地
 域密着型介護施設
 は、13施設の新設
 を予定しており、こ
 れにより25名の定
 員増となります。
 平成24年度には、
 6億円の予算を確保
 しました。県の補助
 金などを活用するこ
 とで、一般財源を5
 千万円程度に抑える
 ことができました。
 本市では、現在そ
 れぞれの地域（中
 学校区単位）に、地
 域と密着した施設
 を整備すべく、計
 画的に進めている
 ところです。
 介護サービスを必
 要とする多くの方
 が利用できるような
 社会を構築してい
 きたいと考えていま
 す。



トピック 平成24年度予算

住宅改修補助



既存住宅の性能・機
 能の向上を図るた
 め、住宅改修工事
 費の一部を助成す
 ることとしました。
 この事業は相模原
 市などで実施さ
 れており、経済効
 果も期待できると
 言われています。
 わが会派では、1
 2月の一般質問や
 予算化要望など
 の議会活動で実
 施にこぎつけま
 した。平成24年
 度は、1億円を確
 保することができ
 ましたが、好評
 であれば今後更
 に増額の努力を
 していきたいと
 思います。
 事業内容ですが、
 自ら居住する住
 宅の改修工事を
 市内業者に発注
 する場合に対象
 となります。断熱
 改修工事、バリア
 フリー改修工事
 や防犯性向上の
 ための改修工事
 など、住宅の性
 能・機能の向上
 を図る改修工事
 で、工事費の10
 %相当額（た
 だし、上限は10
 万円）を補助し
 ます。
 4月から広報誌
 などでも周知し、
 7月から申請の
 受付を開始しま
 す。
 多くの方が利用
 されることで、
 安全安心で環境
 にやさしい住宅
 の普及促進が実
 施されることで、
 住みやすい宇都
 宮の実現に寄与
 すると思いま
 す。

トピック 平成24年度予算

重度心身障がい者医療費助成事業の充実



重度心身障がい者
 の医療費の助成は
 従来から実施し
 ていましたが、手
 続きが大変であ
 るとのご意見が
 多く、支給方法
 について、窓口
 の医療費負担を
 なくし、申請手
 続きの負担を軽
 減するため、「現
 物給付方式」を
 導入することと
 なりました。こ
 れにより、医療
 機関の窓口での
 医療費の支払い
 や助成手続きを
 していましたが、
 それらが不要と
 なり、受診され
 る手続等の負担
 が軽減されます。
 導入時期は、10
 月診療分からと
 なり、市内の医
 科、歯科、薬局
 で利用できます。
 今後の予定とし
 ては、4月から各
 機関との調整を
 行い、条例改正
 を行って、8月
 から周知を行い、
 9月中旬に対象
 者への受給者証
 が送付されます
 ので、その受給
 者証を持って利
 用していただく
 こととなります。
 この事業につい
 ては、市長の公
 約でもあり、わ
 が会派としても、
 数年にわたり予
 算化要望などを
 行ってきましか
 が、なんとか実
 現に至ったもの
 です。
 この制度改正の
 ため、年間約1
 億円の経費を確
 保することとし
 ました。
 この制度を利用
 される多くの方
 が、便利になり、
 生活が充実され
 ることを期待し
 ています。

二月定例会一般質問(抜粋)

発達障がい児の自立に向け、療育の充実を



渡辺道仁議員

公共交通ネットワークの整備について、新年度に予定している市民説明における説明内容と取組の進め方は。また、新年度の「新交通システム事業運営に関する調査」における検討内容は。

佐藤市長 「新交通システムの検討内容」などについて、パンフレットの全世帯配付や「交通まちづくり懇談会」等で具体的に説明していく。また、新年度の調査では行政と

民間の役割分担などについてさらに検討を行っていく。

うつのみや学校マネジメントシステムの改善について、小中一貫教育と地域学校の全市実施を踏まえるとともに、全ての子ども達が答えやすい、分かりやすい項目に改善するべき。

伊藤教育長 評価項目を明確にし、質問の意味が正確に伝わるよう改善する。
その他の質問項目
市長の政治姿勢について
・平成24年度当初予算案に

ついて など
危機管理体制について

避難所開設・運営に関する地域との連携について
発達障がい児への療育について
本市産業の振興について
教育行政について
・「小中一貫教育と地域学校」全市実施について など

生活排水処理施設の長寿命化について

二月定例会一般質問(抜粋)

若い農業者の確保と育成を



増淵一基議員

国が進める「人・農地プラン」の策定も含め、市としてどのように若い農業者をより多く確保し、「担い手」へと育成していくのか。

佐藤市長 「担い手」の育成は喫緊の課題であり、特に若い農業者の確保が重要。就農5年間で一定の成果を上げた青年就農者に対しさらなる活躍の糧となる「育成金」の給付等、若い農業者の確保に努めていく。

今回の地方分権改革は、施設の管理・運営に係る基準を条例で制定しなければならぬなど、本市にも多大な影響が見込まれると思われる。本市の対応は。また、具体的にどのような影響があるのか。

佐藤市長 円滑な事務移管に向け準備を進めている。また、今議会に提出した3条例の改正案のほかに、30以上の条例を新たに制定する必要があり、外部から幅広く意見を聴き、本市にふさわしい条例となるようとりまとめていく。

宇都宮准看護高等専修学校について
県の総合スポーツゾーンについて
教育行政について
今後の成人教育について
下校時の安全体制について

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
新交通システムについて
生活保護受給者への就労支援の強化について
オリオン通り歩行者・自転車共存社会実験について
東日本大震災の復興支援について

二月定例会一般質問(抜粋)

ラグビーワールドカップの誘致を



中山勝二議員

JR宇都宮駅東西口の再開発について、駅西口周辺地区の整備に向け新年度はどのように進めていくのか。また、駅東口地区の整備で導入することが望ましい機能として、「コンベンション施設等」とした経緯や考え方、今後の取組は。

佐藤市長 西口周辺地区については、新年度に「基本構想」を策定する。駅東口地区の整備については、懇談会から「コンベンション施設が望ましい」

との意見をいただいた。懇談会の「提言書」を踏まえ、整備方針を策定していく。

ラグビーワールドカップキャンプ地として、本市の姉妹都市オークランドを本拠地として活動しているニュージーランド代表オールブラックスなどの誘致活動をすべき。

佐藤市長 情報収集に努め、キャンプ誘致の可能性を検討していく。
その他の質問項目
持続可能な財政運営について

今後の社会保障政策について

第6次宇都宮市高齢者保健福祉計画・第5期宇都宮市介護保険事業計画の策定について
高齢社会における医療提供体制について
児童虐待について
スポーツ行政について
・スポーツ施設整備計画について

防災行政について
自主防災組織について
災害時の情報共有について

【議会制度検討会議の中間答申】

平成23年7月より、議会制度の見直しについて検討を進めてきており、優先的に検討・結論を出すべき事項の検討結果がまとまりました。

- 1 海外視察の自粛
今任期中は自粛。
- 2 一般質問における対面方式、質問方式の選択制
対面方式、質問方式の選択制(一問一答、一括質問)を試行的に実施。
- 3 代表質問制の明確化
毎年3月定例会で実施してきた代表質問的な一般質問を明確化。
- 4 賛否の公表
議案等の賛否について、議会広報紙とホームページにより公表。
- 5 議会広報紙の内容充実
議会広報紙のページ数をふやし、内容を充実。
- 6 執行部の会派説明の見直し
全会派に対して実施してきた個別説明を、全議員対象に一括して説明。

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

- ・生活保護受給者の行動があまりにも酷いので適正な受給であるか今一度実態を精査してほしい。
- ・「市街化調整区域」の枠を外すことは出来ないのですか。「少子化」「活性化」を本当に考えているのであれば市街化調整区域の廃止、もしくは範囲の見直しをして下さい。 59歳男性

- ・環境政策の中に書いてある「太陽光発電の取り組みの強化」とはなんですか? 59歳男性
- ・私の家の前の歩道は1m位しかないのに、小学生が1列並んで歩くとほぼ一杯です。そこへ中高生の自転車が来ると、どちらかが道路へ飛び出す状態です。危険ですので歩道の拡張を望みます。 59歳男性
- ・自転車のマナーが悪い。子ども達への教育をさらにしてほしい。 45歳男性

今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。

市議会

3月定例会の結果報告

平成23年度宇都宮市一般会計補正予算
 = 歳入歳出それぞれ14億9,803万2千円を追加計上し、予算総額を1,898億7,733万2千円に補正しようとするもの。
 【一般質問初日(3月6日)に可決】

平成23年度宇都宮市一般会計補正予算以外の予算の補正
 = 平成23年度宇都宮市国民健康保険特別会計ほか14件の特別会計についてそれぞれ予算を補正しようとするもの。
 【一般質問初日(3月6日)に可決】

宇都宮市副市長の選任について
 宇都宮市固定資産評価員の選任について
 宇都宮市教育委員会委員の任命について
 【以上、一般質問最終日(3月9日)に可決】

平成24年度宇都宮市一般会計予算 など
 = 前年度当初予算額1,839億6,000万円に対して、0.8%減の1,825億7,000万円を計上するもの。 など
 【閉会日(3月23日)に議決】

議決した議員案 …意見書は国に提出

環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉参加に反対する意見書
 = 国民への情報開示と説明責任を果たすとともに、国内農林水産業への影響についての検証や十分な措置がなされない中にある場合は、交渉参加を行わないことを国に強く要望するもの。【開会日(2月27日)に可決】

宇都宮市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正
 = 東日本大震災の早期復興にかんがみ、議長、副議長及び議員の議員報酬月額について、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの1年間、8%を減額しようとするもの。

地域公共交通の維持、再生、活性化の基盤となる交通基本法の早期制定を求める意見書
 = 国、自治体、事業者等が一体となって、総合的かつ計画的な取り組みを推進し、地域の実態に合う地域公共交通を維持、再生、活性化し、国民が、真に暮らしやすい生活を実現することを求めるもの。

慢性疲労症候群患者の支援を求める意見書

= 慢性疲労症候群患者の実態を調査し、正しい認知を広めるように努め、医療と社会保障の両面から患者の命と暮らしを支える施策を早急に整えるよう、国に強く要望するもの。
 原子力発電から再生可能エネルギー推進への政策転換を求める意見書

= 原子力発電推進を前提とするエネルギー政策については見直しが必要であることから、原子力発電から再生可能エネルギー推進への政策転換を国に強く求めるもの。

公的年金の特例水準の解消に反対する意見書

= 高齢者を取り巻く情勢は依然として厳しい状況にあるため、公的年金の特例水準2.9%の解消を行わないよう、国に強く要望するもの。
 【以上、閉会日(3月23日)に可決】

東日本大震災で発生した瓦れきの受け入れに関する要望書

宇都宮市議会は3月23日、市民の理解を十分得るなどさまざまな課題解決に向け早急に検討し、可能な限り瓦れきを受け入れていくよう求める要望書を、佐藤市長に提出しました。

【倫理委員会の審査結果概要】

個人的な理由で、平成23年12月6日、7日の本会議を欠席した議員のため、倫理委員会で審査が行われましたが、倫理基準(議員の品位と名誉を害し、市民の信頼を著しく損なう行為をしないこと)に違反すると認定したことに同意した議員数は5人となり、認定に必要な6人以上(委員定数の3分の2以上)に達しなかったことから、倫理基準に違反するとの認定に至りませんでした。

- ・同意した議員(会派)
 鎌倉三郎(自由民主党議員会)、今井恭男(市民連合)、荒川恒男(日本共産党)、遠藤和信(議会改革クラブ)、木村由美子(公明党議員会)
- ・同意しなかった議員(会派)
 阿久津善一(うつのみや維新の会)、郷間康久(うつのみや改革フォーラム)、斉藤さちこ(みんなの党宇都宮市議会)

ご意見・ご感想は身近な当会議員に!

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関すること等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。

※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。



顧問
鎌倉三郎 ⑩
 かまくら さぶろう
 大寛2丁目6-13
 TEL. 634-4705
 FAX. 639-6407



会長
中山勝二 ⑨
 なかやま かつじ
 江曾島町1027-2
 TEL. 658-3318
 FAX. 659-1993



副会長
篠崎光男 ⑧
 ののざき みつお
 雀宮町1-1
 TEL. 654-0770
 FAX. 653-9897



相談役
黒後 久 ⑦
 くろご ひさし
 峰4丁目3-15
 TEL. 661-6598
 FAX. 660-6687



金子和義 ④
 かねこ かずよし
 平塚町130-5
 TEL. 656-2753
 FAX. 656-2059



幹事長
阿久津均 ③
 あくつ ひとし
 泉が丘4丁目8-3
 TEL. 663-8070
 FAX. 661-7701



総務会長
 会計監査
渡辺道仁 ③
 わたなべ みちひと
 田野町595-47
 TEL. 652-7200
 FAX. 652-7200



政調会長
 会計
熊本和夫 ③
 くまもと かずお
 松原2-7-39
 TEL. 623-9898
 FAX. 623-9898



副政調会長
 広報局長
小林紀夫 ②
 こばやし のりお
 海道町143
 TEL. 661-5465
 FAX. 616-2021



副幹事長
 研修局長
櫻井啓一 ②
 さくらい けいいち
 篠井町1577
 TEL. 669-2994
 FAX. 669-2546



副幹事長
 副広報局長
増淵一基 ①
 ますぶち かずき
 石井町2472-6
 TEL. 689-3719
 FAX. 664-4192



副政調会長
 副研修局長
馬上 剛 ①
 うまがみ ごう
 馬場通り3-1-10
 TEL. 635-3681
 FAX. 635-3682